



みやまえ



「宮前九条の会」第10回学習会

憲法九条を守ろう！ この一点で集まる宮前区市民の会



「戦後60年・ついにこの間のことだった—

福祉のアイデンティティ」

講師：榎戸新平さん（「宮前九条の会」呼びかけ人）

（元日本社会事業大学参事）

6月22日（日）

宮前市民館 第4会議室

午後2時～4時半

資料代：200円

「改憲」は憲法9条をかえて日本を「戦争をする国」にする、平和憲法に対する挑戦に
焦点があります。しかし、問題点はそれにつきるものではありません。

自民党の新憲法草案には「公共の福祉」を「公益及び公の秩序」という似通った言葉に
言い換え、「個人の基本的人権」を「国家全体の利益」の下に制約するという大きな転
向を含んでいます。今回は福祉の面から憲法の学習をすることをテーマとしました。

どなたでも予約なしに自由に参加できます。気楽にお越しください。

榎戸新平さんのプロフィール

1927年生まれ、茅ヶ崎市出身
湘南高校(16期)、日大農学部(1期)、日本社会事業大学(6期)卒。老人問題、単身家庭相談などの社会福祉事業に携わり、平成元年以降福祉教育に従事。（日本社会事業大学研究員・参事、東京都・日大・宝仙学園短期大学・町田福祉専門学校等専任又は講師）

連絡先 「宮前九条の会」 若原 855-8896